

平成20年度 新聞記事等一覧 (1月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)内容	掲載関係者・部局等
1	1月1日	日本農業新聞	9面 最新研究 人工血管や油吸着材…	東京農工大学朝倉教授・中澤助教らが、遺伝子組み換え蚕の高機能化絹糸で、再生医療に使う小口径人工血管を開発したと紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 朝倉 哲郎 教授 中澤 靖元 助教
2	1月3日	読売新聞	31面 2009迎春 未来を拓く大学	新春大学連合特集において、東京農工大学小畑学長による大学紹介が掲載。	小畑 秀文 学長
3	1月3日	NHK総合	テレビ アマゾンを救う“森”づくり ～日本人移民の挑戦～	東京農工大学山田講師が「アマゾンを救う“森”づくり ～日本人移民の挑戦～」取材協力したと紹介。	共生科学技術研究院 山田 祐彰 講師
4	1月5日	日刊工業新聞	35面 未来思考 経営戦略35 大型連休と“東京五輪”に期待	東京農工大学林教授が、2009年は5月と9月に大型連休があり、また10月に2016年のオリンピック開催地が東京に決まれば、内需拡大への期待になると解説。	技術経営研究科 林 志行 教授
5	1月6日	日刊工業新聞	23面 変革期の大学発ベンチャー 日本型確立へ1 第3部 発明者アンケート “大学発”生かし産業に貢献 日刊工業新聞社・東京農工大 共同アンケート	東京農工大学亀山研究室と日刊工業新聞社が共同で大学発ベンチャー(VB)発明者アンケートを実施したと紹介。	共生科学技術研究院 亀山 秀雄 教授
6	1月6日	日刊工業新聞	27面 08年の総点検と09年の展望① 食の安全、未然防止の視点で 海外リスク、情報洗い直しを	東京農工大学林教授が、同内容の②(12月16日掲載)に引き続き、リスクマネジメントに関する出来事について解説。	技術経営研究科 林 志行 教授
7	1月8日	読売新聞 (地域・多摩版)	29面 ふるさと 秋田県由利本荘市(旧下郷村) 科学者夢見た小学生	東京農工大学遠藤特別栄誉教授が小学生時代に科学者を夢見ていたことを紹介。	遠藤 章 特別栄誉教授
8	1月9日	毎日jp(山梨版)	web 森の国で生きる:育つ次世代/山梨 社会に貢献、新たな試みも	森林が総面積の87%を占める山梨県南部町で、そのほとんどを管理する南部町森林組合の職員として東京農工大学卒業生の田中氏を紹介。	農学部 田中 武俊 氏
9	1月9日	TOKYO MX	テレビ TOKYO MX NEWS	東京農工大学遠山教授らが記者会見「ウェアラブルアグリロボットの開発」で発表した内容が掲載。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
10	1月9日	毎日jp	web ロボットスーツ:農作業の負担軽減 東京農工大が開発	東京農工大学が大根抜きなど負担の大きな農作業を手助けする「農業ロボットスーツ」を開発したと紹介および、東京農工大学遠山教授のコメントが掲載。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
11	1月9日	AFPBB News	web 東京農工大の農作業用ロボットスーツ	東京農工大学遠山教授らが開発した農作業用「パワーアシストロボットスーツ」の紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
12	1月9日	時事通信	web 装着型ロボットで農作業もラクラクに	東京農工大学で公開された、農作業の負担を軽減する装着型ロボット「農業用パワーアシストスーツ」の紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
13	1月10日	毎日新聞	28面 大根抜き 労力半減 東京農工大 ロボスーツで実演	東京農工大学が大根抜きなど負担の大きな農作業を手助けする「農業ロボットスーツ」を開発したと紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
14	1月10日	東京新聞	24面 ロボスーツで農作業	東京農工大学が公開した農作業の負担を軽減する装着型ロボット「農業用パワーアシストスーツ」を紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
15	1月10日	日本経済新聞	34面 改良型ロボットスーツ 大根引き抜きも楽々 手足・腰への負担減 動作、音声で切り替え 東京農工大	東京農工大学遠山教授らの研究チームが、着用するだけで農作業時にかかる手足や腰への負担が6-7割減るロボットスーツを開発したと紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
16	1月10日	日本農業新聞	1面 パワースーツ来年は現場へ 東京農工大	東京農工大学遠山教授が、モーターの力で農作業の負担を減らすパワーアシストスーツを公開したと紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
17	1月10日	日本農業新聞 (web)	web パワースーツ来年は現場へ 東京農工大	東京農工大学遠山教授が、モーターの力で農作業の負担を減らすパワーアシストスーツを公開したと紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)内容	掲載関係者・部局等	
18	1月10日	NIKKEI NET (日経ネット)	web	農工大のロボットスーツ、大根引き抜きも楽々	東京農工大学遠山教授らの研究チームが、着用するだけで農作業時にかかる手足や腰への負担が6-7割減るロボットスーツを開発したと発表。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
19	1月11日	広報ふちゅう	3面	官公庁から「新しい地球人をつくるプロジェクト」活動報告会	東京農工大学学生活動支援センターが主催する「新しい地球人をつくるプロジェクト」活動報告会の案内。 学生活動支援センター	笹尾 彰 副学長
20	1月12日	朝日新聞 (多摩版)	29面	装着すれば力持ち 農作業スーツ改良 東京農工大院が実演	東京農工大学遠山教授・荻原教授の研究グループが開発中の「農業用パワーアシストスーツ」の実演が行われたことの紹介および、遠山教授のコメントが掲載。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
21	1月12日	産経新聞	11面	海野和男写真展「蝶の道」	東京農工大学出版会が、東京農工大学卒業生海野氏の写真集を、海野氏の写真展で先行発売することの案内。 東京農工大学出版会 農学部	海野 和男 氏
22	1月12日	日本経済新聞	20面	絹の成分生かしたお茶	平林元東京農工大学名誉教授の、絹の有効成分に関する研究成果を参考にし、南砺市城端の吉村絹織が、蚕の繭からとれた絹の粉末(シルクパウダー)を加えたお茶を発売したことの紹介。 平林 潔 元名誉教授	平林 潔 元名誉教授
23	1月12日	日刊工業新聞	1面	産業春秋	日刊工業新聞社と東京農工大学が共同で実施した「大学発ベンチャー発明者アンケート」調査についてのコラム。 技術経営研究科	林 志行 教授
24	1月12日	日刊工業新聞	15面	ロボットテクノロジー 東京農工大 農業用補助スーツ試作 小型化し作業の負担軽減	東京農工大学遠山教授らが、農作業の負担を減らす装着型農業用補助スーツの試作機を開発したと発表。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
25	1月12日	日刊工業新聞	19面	未来思考 経営戦略36 リアリティーの時代へ	東京農工大学林教授が、過去15年はリアルからバーチャルへの移行が主流だったが、今後は派遣切りや偽装請負といったバーチャルから脱却しリアリティが必要となると解説。 技術経営研究科	林 志行 教授
26	1月12日	日刊工業新聞 Business Line	web	新技術・新製品 東京農工大、農業用補助スーツ試作-小型化し作業の負担軽減	東京農工大学遠山教授らが、農作業の負担を減らす装着型農業用補助スーツの試作機を開発したと発表。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
27	1月13日	日経産業新聞 (日経テレコン21)	9面	ロボスーツ音声指示 農作業向け5種類動作 東京農工大	東京農工大学遠山教授らの研究チームが、様々な農作業の内容にあわせて体の負担を軽減する新型のロボットスーツを開発したと紹介。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
28	1月13日	engadget	web	新しい装着型ロボットは、農業者が年齢や扱いにくい植物と戦うのを助けることを目指す	東京農工大学遠山教授らが記者会見「ウェアラブルアグリロボットの開発」で発表した内容が掲載。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
29	1月13日	ロボナブル	web	東京農工大、農業用アシストスーツ試作、より小型化し作業の負担軽減	東京農工大学遠山教授らが、農作業の負担を減らす装着型の農業用アシストスーツの試作機を公開したと紹介。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
30	1月15日	incu-be (インキュビー 05)	p23	特集・大不況時代のキャリア選択 東京農工大学 アグロイノベーション高度人材養成センター 「力」のある農学系博士がグローバルに活躍する	東京農工大学が行っているアグロイノベーション研究高度人材養成事業の取り組みについて紹介。 アグロイノベーション高度人材養成センター	西河 淳 センター長
31	1月18日	読売新聞	5面	科学技術創造立国ニッポン 科学技術の知担う工学系学部 東京農工大学 工学部	大学連合特集において、東京農工大学頼綱工学部長による学部紹介が掲載。 工学府・工学部	頼綱 明伯 工学府長
32	1月19日	朝日新聞	8・9面	人と地球の未来を築く工学部へ行こう！ 東京農工大学 工学部 インタビュー 尽きない興味と好奇心が私の原点 山田奈緒子 氏	大学連合特集において、東京農工大学工学部の紹介が掲載、および、東京農工大学工学部卒業生で現在NHKに勤めている山田氏から工学部を志望する女子学生へのメッセージが掲載。 工学府・工学部	山田 奈緒子 氏
33	1月19日	産経新聞	8面	収穫お助けロボ 東京農工大 2年後実用化へ	東京農工大学遠山教授・荻原教授らの研究グループが、作物収穫にかかる労力を軽減するロボットスーツの開発に取り組んでいることの紹介、および、遠山教授のコメントが掲載。 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院	遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)内容	掲載関係者・部局等
34	1月19日	日刊工業新聞	27面	未来思考 経営戦略37 場と間合い、「空気」読んで	東京農工大学林教授が、年末に不気味なダイレクトメールが届いたことを例に挙げ、場(市場)を知り、間合い(タイミング)に留意することが肝要であり、時節をわきまえるのが日本の美德であったはずと解説。	技術経営研究科 林 志行 教授
35	1月20日	テレビ東京	テレビ	E morning HATSU-MONO 農作業ロボットスーツ	新しい製品やサービスを紹介するコーナーで、東京農工大学が開発した野菜の収穫を手助けするロボットスーツを紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 荻原 勲 教授
36	1月22日	読売新聞 (地域・多摩版)	30面	理系の女性支援 農工大でシンポ	東京農工大学で開催される「理系女性のエンパワメントプログラムシンポジウム」の案内。	女性キャリア支援・開発センター 宮浦 千里 センター長
37	1月22日	読売新聞 (地域・多摩版)	31面	農工大で消防演習	東京農工大学農学部本館で東京農工大学自衛消防隊と府中消防署による消防演習を実施したことの紹介、および、有馬農学部長のコメントが掲載。	農学府・農学部 有馬 泰紘 農学府長
38	1月22日	東京新聞 (地域の情報・多摩版)	22面	文化財守ろう 農工大農学部で職員ら消火訓練	東京農工大学農学部本館で、東京農工大学自衛消防隊員と府中消防署が、消防演習を実施したことの紹介。	農学府・農学部
39	1月22日	TOKYO MX	テレビ	TOKYO MX NEWS 大学もChange! 生協のあの人も改革に協力	東京農工大学が、大学改革＝「チェンジ」を知ってもらう会を開催し、「農工大式ポジティブアクション」「双方向・リアルタイムに授業を展開」「リゲニンからのグリーンプラスチック」「生協の白石さんを広報大使に任命」と題した発表があったこと、および、東京農工大学白石広報大使のコメントが紹介。	女性キャリア支援・開発センター 連合農学研究科 総合情報メディアセンター 共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 小畑 秀文 学長 宮浦 千里 センター長 國見 裕久 連合農学研究科長 櫻田 武嗣 助教 重原 淳孝 教授 片山 義博 白石 昌則 広報大使
40	1月22日	YOMIURI ONLINE	web	ついに素顔を披露! 「生協の白石さん」大学の広報大使に	「生協の白石さん」の著者である白石氏を東京農工大学の広報大使第1号に任命したことを、東京農工大学小畑学長が記者会見で発表、および、東京農工大学白石広報大使のコメントが紹介。	白石 昌則 広報大使
41	1月23日	朝日新聞	35面	青鉛筆	東京農工大学が「生協の白石さん」の白石氏を広報大使とし記者会見したことおよび、東京農工大学白石広報大使のコメントが紹介。	白石 昌則 広報大使
42	1月23日	読売新聞	1・33面	生協の白石さん 広報大使に	「生協の白石さん」の著者である白石氏を東京農工大学の広報大使第1号に任命したことを、東京農工大学小畑学長が記者会見で発表。	白石 昌則 広報大使
43	1月23日	日本経済新聞	34面	女性教員採用なら もう1人分人件費 東京農工大、専攻単位で支給	東京農工大学が女性教員の比率向上を目指した「農工大式ポジティブアクション『プラス1』」を発表。	女性キャリア支援・開発センター 宮浦 千里 センター長
44	1月23日	日経産業新聞 (日経テレコン21)	10面	木材から強力接着剤 バイオ燃料の廃棄物利用 森林総研、フィルム材にも	東京農工大学が森林総合研究所や長岡技術科学大学と共同で、木材などから強力な接着剤を作る技術を開発したと発表。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 重原 淳孝 教授 片山 義博 教授
45	1月23日	日刊工業新聞	22面	森林総研 木材成分から接着剤 強度3倍 11年度にも実用化	東京農工大学が森林総合研究所や長岡技術科学大学と共同で、木質バイオマスに約30%の割合で含まれるフェノール系化合物のリゲニンから、一般的なエポキシ接着剤の3倍の接着強度を持つ接着剤の製造に成功したと発表。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 重原 淳孝 教授 片山 義博 教授
46	1月23日	Biotechnology Japan (日経BP)	web	リゲニンを原料とする接着剤の性能が市販品の3倍、東京農工大学の重原淳孝教授らが発表	東京農工大学重原教授らがリゲニンを基に作ったPDCポリマーの接着剤が、市販されるエポキシ系の瞬間接着剤の3倍に上の接着強度を持つことを発表。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 重原 淳孝 教授 片山 義博 教授

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)内容	掲載関係者・部局等
47	1月23日	科学新聞	7面 農作業の負担を大幅軽減へ パワーアシストスーツ プロトタイプが完成、公開 東農工大	東京農工大学遠山教授と萩原教授の研究 グループが、開発中の農業用パワーアシ ストスーツの公開とデモンストレーションを 行ったことの紹介。	共生科学技術研究院 共生科学技術研究院 遠山 茂樹 教授 萩原 勲 教授
48	1月26日	TBS	テレビ みのもんたの朝ズバッ! 大人気「生協の白石さん」 ついに素顔公 開!	「ニュースめくり斬り」のコーナーで、「生協 の白石さん」が東京農工大学広報大使第1 号に任命されたと紹介。	白石 昌則 広報大使
49	1月26日	朝日新聞	25面 東京農工大 女性教員増へ 新制度 「3年後に比率10%超に」	東京農工大学が、新年度から女性教員を 採用した専攻はプラス1人分の教員を採用 できるようにする新制度を導入すると発 表、および東京農工大学小畑学長のコメン トが掲載。	女性キャリア支援・開発セン ター 小畑 秀文 学長 宮浦 千里 センター長
50	1月26日	日本経済新聞	13面 東京農工大 農学部若手教員に任期制 学部単位で国内初 優れた業績なら終身雇用の准教授	東京農工大学が、4月以降に採用する農学 部の若手教員に任期制を柱とした新しい人 事制度を導入すると紹介。	若手研究支援室
51	1月26日	日本経済新聞	13面 日中韓など共同調査 国境越え広がる有害物質 東アジア11カ国の研究機関 農薬・発がん物質拡大経路を究明	日本と中国、韓国など東アジア諸国の研究 機関が共同で、有害な化学物質が国境を 越えて広がる「越境汚染」の実態調査に乗り 出す一環として、東京農工大学が、韓国 環境研究院と協力し、飛行機を使った観測 を今春から始めることを紹介。	共生科学技術研究院 畠山 史郎 教授
52	1月26日	日刊工業新聞	18面 日米中の産学官連携研修会	東京農工大学産学官連携・知的財産セン ターが、産学官連携戦略展開事業研修会 「日・米・中の専門家によるグローバル産学 官連携活動推進の集い」を開催することの 案内。	産学官連携・知的財産セン ター 千葉 一裕 センター長
53	1月26日	日刊工業新聞	37面 未来思考 経営戦略38 目印効果で「消費者アチ」解消	東京農工大学大林教授が、米国のオバマ新 政権や日本の与野党の対峙を例に挙げ、 産業界は内需喚起に向かっているが、限り ある顧客相手に、結果的に似通った製品を これでもかと売りつけるため、「消費者の迷 い」という渋滞が起こっており、解消するに は目印(ベンチマーク)を立てたら良いと解 説。	技術経営研究科 林 志行 教授
54	1月27日	日刊工業新聞	29面 ネット遠隔講義 来月稼働 東京農工大など国立大学連合 双方向で農学教育	東京農工大学などによる国立大学連合農 学研究科が、構成する18大学23カ所が双 方向で参加できる遠隔講義システムを2月 に稼働させることの紹介。	連合農学研究科 総合情報メディアセンター 國見 裕久 連合農学研究 科長 櫻田 武嗣 助教

追加記事等

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)内容	掲載関係者・部局等
1	11月1日	日経マイクロデバイス (11月号)	p3 昆虫の心臓組織をアクチュエータに利用 小型で高効率のシステムを作る	東京農工大学森島准教授の研究グループが、ガの幼虫の組織を使ってアクチュエータを作り、微細なロボットを動かしたこと、および、写真提供者として生物システム応用科学府秋山氏を紹介。	共生科学技術研究院 生物システム応用科学府 森島 圭祐 准教授 秋山 佳丈 氏
2	12月22日	化学工業日報	17面 TGカイコのシルク利用 再生医療材料開発プロ 人工血管や皮膚用フィルム 3年で試作品創出 東京農工大-徳島大	東京農工大学と徳島大学が、東京農工大学朝倉教授をリーダーに、TG(遺伝子組み換え)カイコや大腸菌が生産するシルクを原料に、人工血管や皮膚用フィルムなどの再生医療材料の創製技術を構築し、養蚕業と医療関連産業の連携機会実現を目指すことを紹介。	共生科学技術研究院 朝倉 哲郎 教授
3	12月30日	RKB毎日放送	テレビ 黒い樹水～自然からの警告～	東京農工大学伊豆田研究室がFM多摩丘陵で行っている、イネに対するオゾンの影響に関する研究の紹介および、東京農工大学伊豆田教授のコメントが紹介。	共生科学技術研究院 伊豆田 猛 教授